

わたしの
『感謝と友情』
ストーリー



「ありがとう」を、この街と。

過去現在に継ぐ出会から生れたマラソンの道

福岡県 松浦 慎一

自分は身体障害者の北九州出身です。小学校の時代は体が弱くて日頃、発作症状の痙攣があって入院生活と家庭生活を繰り返しをしてました。小学生の時は体力が殆ど無く歩くのも足のバランスが悪く歩行の際によく躓いたり転けたりして運動音痴でした。小5の秋に養護学校に転校してから朝の特別授業で男性教師と一緒に階段上り下りを始めたのが、マラソンのきっかけでした。階段練習からしてその後にマラソンの特訓をしてましたが、重度の障害学校もあって運動場は整備して無くて限られた時間で校内2週ぐらい周って走りましたが、自分の癲癇が治まってから二度目の転校で別の養護学校に変わっても環境は変わらずマラソンしてました。知的障害の場所もあってマラソン大会等出て5キロ20分ぐらい、体育で100メートルは13秒07でした。中2から高等部卒業する迄マラソンしてましたが、10年以上して無くて5年からマラソンを再開してます。今年から本格的に行い主に九州で活動してます。九州では、顔を一部知られてるので、自分ももっと知名度を上げると同時に小学校時代で人生最初の友達の現在俳優になってる方と有名になるのを目指してます。

KOBE MARATHON
2023